



本校の授業改善に向けた視点				
教育課程編成上の工夫	指導内容・指導方法の工夫	評価の工夫	校内における研究や研修の工夫	保護者や地域との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ○土曜授業実施による授業時数の確保 ○各教科の時数確保と履修内容の適正な実施について検証 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒一人一人の個性や個人差に対応した指導の充実 ○アクティブラーニングを取り入れた学習や少人数教育などの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒自身がどこまで習得し次の課題は何か、課題解決のためには次に何をすれば良いか分かるように評価を工夫し、生徒に示し、目標をもたせた学習指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○学級力を高め、集団の力と自己有用感を育む特別活動の充実 ○学力向上調査、生徒授業アンケート等に基づく授業改善プラン作成、授業研究の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○学区の小中学校との連携・交流 ○地域行事やボランティア活動への参加 ○学校評議員制度の積極的な活用、外部評価を取り入れた学校づくり